

鏡石神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

三石ろう石を発見した八木浄慶は石仏造りが巧みで、これを業として親に仕え、至孝は当時の藩主、池田輝政侯の聞くところとなる。その行を賞され、高六石の永代扶持を賜った浄慶は、この感激に応えて藩侯薨去の後、僧となった。この地に産する白石を以て侯の石像を彫んで礼拝し、終に臨んでその子に遺言して、神像として祀らせた。

その子も亦、至孝であり、当時の藩主、池田光政侯これをたたえて此の地に宮を建立して、その像を祭らせて、還俗して祭主となるよう命じた。御祭神は日乃星照の命（池田輝政侯）である。鏡石神社の暮雪（備前市十景指定）選定の理由は深い原始林は閑静で聖域にふさわしく、神社と自然の調和がよく保たれて居り、心休まるというものである。



前の写真へ次

基本情報

神社コード	07145
神社名	鏡石神社（カガミイシジンジャ）
通称名	
旧社格	村社
鎮座地	〒705-0133 備前市八木山757
電話番号	
FAX番号	
駐車場	無
御祭神	日乃星照神
御神徳	
主な祭典	2月下旬の日曜日：祈年祭 10月中旬の土、日曜日：秋祭 12月初旬の日曜日：新嘗祭
宮司宅電話	0869-64-2738
URL	
e-mail	
特記事項	
氏子地域	備前市（八木山）

交通アクセス

J R山陽本線三石駅から西南へ4 km山陽自動車道備前ICから北へ1、5 km

神事一覧

だんじり

祭礼日時：10月15日8時

文化財指定：無

[神事詳細](#)

[検索画面に戻る](#)

